

## 旧湯来町地域の地域別環境配慮指針の地域区分の設定について

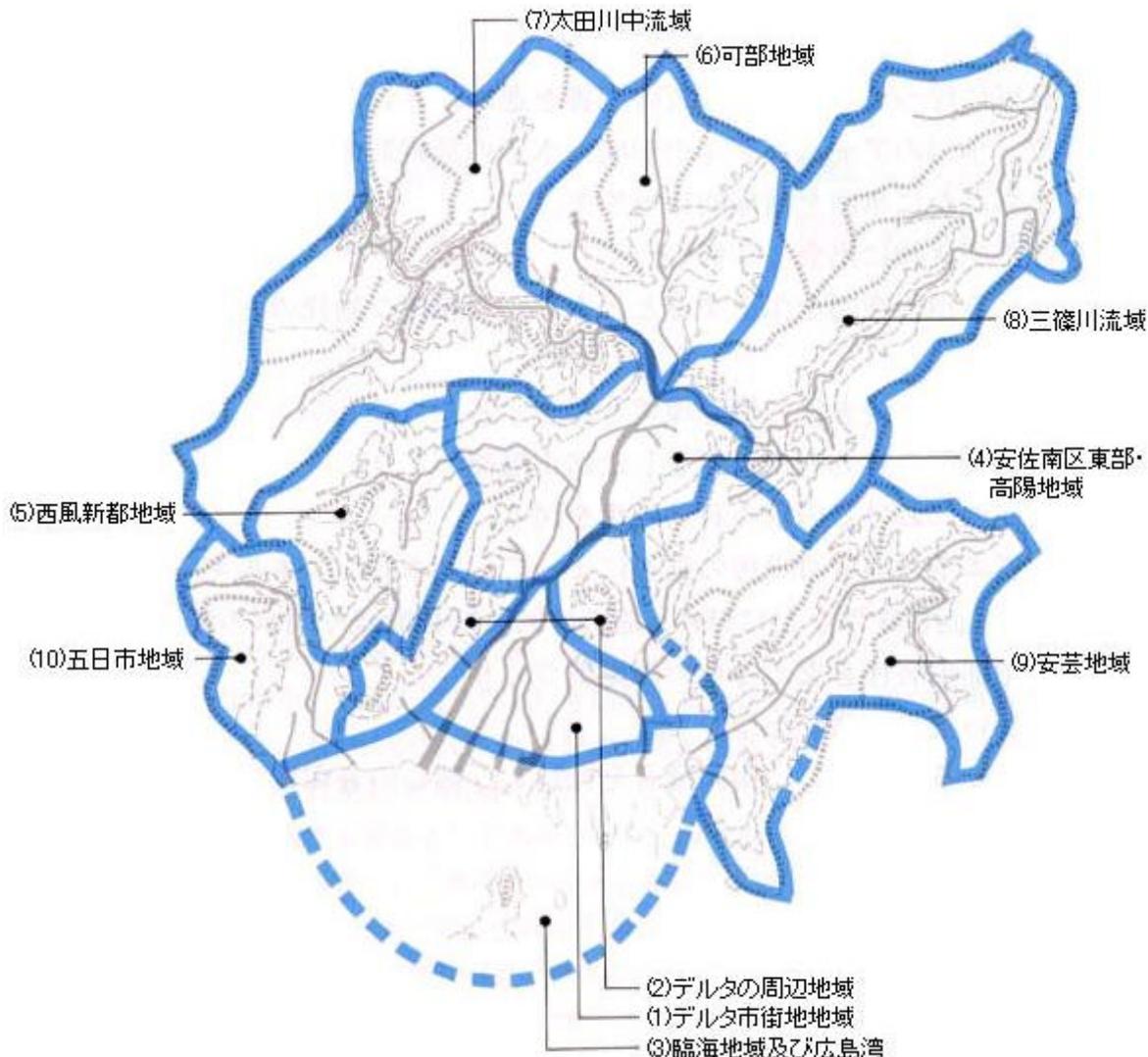
平成 18 年 8 月 9 日  
 広島市環境審議会資料  
 より抜粋

### 1 目的

広島市域内の各地域は、自然条件や土地利用の状況が異なっており、今後推進すべき環境づくりのあり方も一様でない。そのため、地域の環境特性に応じた、よりきめ細かい環境への配慮指針を策定する必要があり、現行計画では、市内を 10 地域に区分し地域別の環境配慮指針を設定している。この度、旧湯来町地域の環境基本計画での地域別環境配慮指針の地域区分について決定する。

### 2 現行の地域区分

地域別環境配慮指針は、各地域の環境特性を踏まえ、地域での環境づくりの方向性と主要な取組について示したものである。地域区分は、自然環境、土地利用などの面(特に周辺部では流域)からある程度まとまりをもった地域として次の 10 地域に区分している。



注) 地域区分にあたっては、次の点を考慮して 10 地域に区分している。

自然環境、土地利用、市街地の特性などからみた同質性

環境単位として、ある程度まとまりをもつ地域(特に周辺部では流域を基本とした単位)

今後の都市づくりの中で、一体的に、ある役割の分担が期待される地域のまとまり

### 3 旧湯来町の現況

#### (1) 位置及び地勢

- ・旧湯来町は広島市の西北部に位置し、面積は 162.87 k m<sup>2</sup>である。
- ・旧湯来町は、概ね太田川の支流の水内川水流域と八幡川流域の二つの水系に分かれており、その水系に従って地形も異なっている。
- ・水内川流域は、太田川の支流である水内川が貫流し、水内川を挟んだ標高 500～1,000mの急峻な山岳が走り、深い谷を刻んでおり、水内川に沿って帯状に拓けている。
- ・水内川の上流では、谷あいの平地に集落が存在し、下流はやや広がりを持った河川沿いの平地に比較的まとまった集落が形成されている。
- ・八幡川流域の町の南部は、土地の傾斜が比較的緩やかな台地が佐伯区まで広がり、耕地が開けている。南部の地域は標高 600～800mの山岳が広島都市圏との境となり、自然界を形成している。

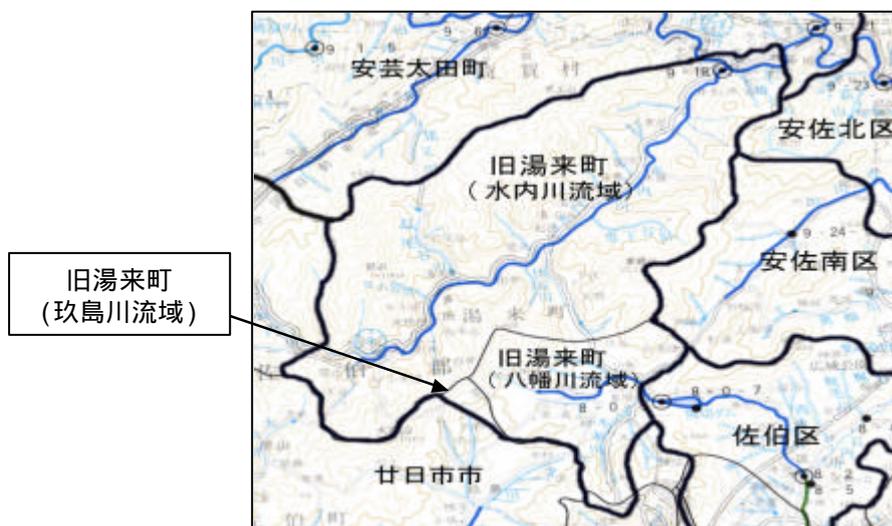
#### (2) 人口及び世帯数

- ・平成 12 年国勢調査によると、人口は 7,895 人、世帯数は約 2,713 世帯である。  
(平成 17 年 12 月末現在、7,631 人 世帯数 3,009 世帯)
- ・産業分類別にみると、第 1 次産業 302 人、第 2 次産業 1,453 人、第 3 次産業 2,108 人で、その構成比は、それぞれ 7.8%、37.5%、54.5%となっている。

#### (3) 環境・文化

- ・国道433号、488号等の道路が走っており、いずれも交通量は少なく、道路空間は快適である。
- ・河川の水質については、BODの環境基準を達成しており、良好な水質を保持している。
- ・広島県の奥座敷として親しまれてきた「湯来温泉」や旧浅野藩主浅野氏の湯治場でもあった「湯の山温泉」を有している。
- ・国の重要有形民俗文化財に「湯ノ山明神旧湯治場」が指定されている。  
また、県の名勝に「石ヶ谷峡」が指定されている。
- ・水内川上流は、ホテルの里としても親しまれている。

旧湯来町の流域状況



#### 4 環境配慮指針における地域区分方針

##### (1) 方針

現行の地域区分は、環境単位としてある程度まとまりをもつ地域を区分しており、特に周辺部においては流域を基本とした単位となっている。

旧湯来町は、概ね太田川の支流の水内川流域と八幡川流域の二つの水系に分かれており、その水系に従って地形も異なっている。

以上の理由により、湯来町を水内川流域と八幡川上流域に区分する。

また、これに伴い、現在の地域区分を10地域から12地域へ変更する。

##### (2) 地域区分の対象範囲

水内川流域	・ 佐伯区湯来町の太田川及び水内川の流域部
八幡川上流域	・ 佐伯区杉並台及び佐伯区湯来町の水内川流域部を除く区域

##### (3) 地域別環境配慮指針のイメージ

区 分	内 容
水内川流域	<p>&lt; 環境特性 &gt;                      多様で豊かな自然環境に恵まれた地域</p> <p>自然環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大部分の地域が植林、自然林及び田畑で占められ、豊かな自然が残っている。</li> <li>・ 地域の中心に水内川が流れており、貴重な自然環境資源になっている。</li> </ul> <p>生活環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域に工場等が少なく、環境の状況は総じて良好である。</li> <li>・ 集落が奥深い山あい形成されている。</li> <li>・ 水内川は、良好な水質を保持している。</li> </ul> <p>快適環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水内川上流域は、ホタルの生息空間となっている。</li> <li>・ 湯来温泉、湯の山温泉は県を代表する温泉地として古くから親しまれている。</li> <li>・ 石ヶ谷峡は、県の指定文化財の名勝に指定されている。</li> </ul>
八幡川上流域	<p>&lt; 環境特性 &gt;                      八幡川を中心に豊かな自然環境に恵まれた地域</p> <p>自然環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大部分の地域が植林、自然林及び田畑で占められ、豊かな自然が残っている。</li> </ul> <p>生活環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域に工場等が少なく、環境の状況は総じて良好である。</li> <li>・ 八幡川は、良好な水質を保持している。</li> </ul>

